

# 6大学連携プロジェクトニュース Vol.3 No.2

学際・国際的高度人材育成ライフイノベーションマテリアル創製  
共同研究プロジェクト拠点



大阪大学・接合科学研究所



## 1. 平成30年度所内成果報告会の開催

2019年2月21日（木）大阪大学接合科学研究所・荒田記念館で平成30年度研究成果報告会が開催されました。節原プロジェクトリーダーの挨拶の後、各テーマ（計19件、その内13件が他大学との共同研究）の代表者や共同研究者から成果報告がありました。本プロジェクトでは「ライフイノベーションマテリアル」を志向した共同研究を実施することで、新しい社会基盤材料の提案と実用化を図ると共に、研究を通じた国際交流・産学連携・高度人材育成を推進しています。本年度からディスカッションをより充実させるため、発表スタイルをショートプレゼンテーションとポスター発表に変更しました。そのため、報告会では各発表に対してこれまで以上の活発な議論や意見交換が交わされました。プロジェクト期間は半分を過ぎ、今後は参加機関の6大学がその強みをより発揮・連携して、共同研究テーマを更に推進・発展させていく予定です。



平成30年度所内成果報告会風景

## 2. 第3回公開討論会の開催

2019年3月5日（火）に東京工業大学・すずかけ台大学会館において、第3回公開討論会を開催しました。幹事校である東京工業大学・フロンティア材料研究所の神谷所長の挨拶の後、まず、大橋直樹先生（物質・材料研究機構）より「NIMSにおける機能性材料の開発」と題して基調講演が行われました。講演ではNIMS発の最先端の材料研究に加えデバイスやセンサーの開発、また、非常にユニークでオリジナルの高いセラミックス材料の粉砕プロセスが紹介されました。次に招待講演が行われ、宇尾基弘先生（東京医科歯

大阪大学・接合科学研究所

科大学)、谷口博基先生(名古屋大学)、山中謙太先生(東北大学)、桐原聡秀先生(大阪大学)、谷井孝至先生(早稲田大学)、加藤剛志先生(名古屋大学)から、それぞれ最新の研究成果について非常にアクティブな発表がありました。その後、当該プロジェクトで取り組む3分野(環境保全・持続可能材料分野、生体医療・福祉材料分野、要素材料・技術開発分野)から80件のポスター発表があり、今後の共同研究の展開に向けた活発な意見交換が研究交流会まで引き続き行われました。参加者は100名を超え、第3回公開討論会は成功裏に終了しました。



大橋先生基調講演



桐原先生招待講演



ポスターセッション



### 3. 国際会議のご案内

6大学連携プロジェクトの第4回国際会議(iLIM-4)が、東北大学・金属材料研究所主催で、2019年10月3日(木)・4日(金)にAER(仙台)で開催されます。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。また、本プロジェクトでは研究成果を一般の皆様にも分かりやすく、ニュースレターをはじめ情報発信していきますので、引き続き、ご指導とご協力をお願い致します。

編集・発行 大原 智 大阪大学・接合科学研究所  
 学際・国際的高度人材育成ライフイノベーション材料創製共同研究プロジェクト拠点  
 〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘11-1 Tel/Fax : 06(6879)4370  
[http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/research/research06\\_3.html](http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/research/research06_3.html)

大阪大学・接合科学研究所